

# Rotary: Serving Humanity



半田南ロータリークラブ ●創立: 1980.2.12 ●認証: 1980.2.25

■会長/鈴木 宏司 ■幹事/松林 信吾 ■例会/毎週火曜日 半田商工会議所  
愛知県半田市銀座本町1の1(半田商工会議所内) TEL.(0569)21-0324 FAX.(0569)23-4546

## 2017-2018

### 夜間会場変更例会

於: 桃

- 司 会 S.A.A 榎原 和久君
- ソングリーダー 榎原 和久君
- ロータリーソング 「それこそロータリー」  
「手に手つないで」
- ピアノ 中田美由紀さん

#### 会長挨拶

会長 鈴木 宏司君  
挨拶文はホームページの会報で閲覧できます。

#### ●出席委員会

第1825回例会 6月19日(火) 天気(曇)  
本日の例会は32名の出席にて、出席率は100%です。  
なお、前々回は6名のメーキャップにて100%に訂正します。

#### ●Smiling Box

- 森島 昭二君 皆さま、お久しぶりです。元気になっております。半田南RCが発展することを願っています。今日は楽しみです。
- 永田 明世君 お世話になります。最近は寝不足で大変です。今日は早めに帰ります。日本、がんばれー。一年間ありがとうございました。
- 石川 信行君 全員100%出席が出来そうでおめでとうございます。鈴木会長始め役員の皆様ご苦労様でした。
- 間瀬 正君 本年度最後の例会です。SB委員会メンバーの加藤金吉君、堀田敏行君、榎原顕太郎君そして会員の皆様のご協力のもと、ほぼSB予算近くまでに達したと思います。ありがとうございました。来月のコメント大賞等を楽しみにして下さい。
- 石川 勝彦君 最終例会です。祝100%出席、祝SB目標達成、充実したクラブ運営でした。全ての会員の皆様に感謝です。
- 都築 利全君 鈴木宏司会長、松林信吾幹事、一年間ご苦労様でした。
- 鈴木 宏司君 一年間ありがとうございました。
- 杉浦 豊幸君 今期1年、大変お世話になりました。ありがとうございました。

- 山本 慎治君 鈴木会長、一年間素晴らしいリーダーシップを発揮され大変お疲れ様でした。私にとって会長エレクトとして、一年間大変勉強になり、また今後の私の良い手本となりました。今後ともご指導を宜しくお願い申し上げます。
- 榎原 英君 日、月と和歌山大阪方面へ行ってきました。心齋橋で泊まり震度6弱の地震に起こされたので、予定していた防災センターでの震度7の体験と串カツをキャンセルし、バスの名札(半田市消防団)をはずし、帰路につきました。
- 川澄 哲裕君 今期は会員増強で皆さんに大変お世話になりました。ありがとうございます。来季もガンバります。皆さんと共に増強の目標を達成します。宜しくお願ひ申し上げます。
- 蛭川 勝己君 鈴木会長一年間お疲れ様でした。充実した一年間でした。会員の皆様におかれましても一年間お疲れ様でした。次年度も宜しくお願ひいたします。
- 松林 信吾君 皆さんには大変お世話になりました。ありがとうございました。

#### ○お世話になります。

- |        |        |        |
|--------|--------|--------|
| 森島 昭二君 | 加藤 金吉君 | 都築 延男君 |
| 永田 明世君 | 近藤 敏通君 | 石川 信行君 |
| 間瀬 正君  | 竹内 俊郎君 | 石川 勝彦君 |
| 榎原 肇君  | 榎原 邦彦君 | 都築 利全君 |
| 岡戸 利直君 | 山本 育輝君 | 鈴木 宏司君 |
| 杉浦 豊幸君 | 山本 慎治君 | 榎原 英君  |
| 岩部 雅人君 | 手島 嘉宏君 | 川澄 哲裕君 |
| 蛭川 勝己君 | 河合 英樹君 | 杉山 知子君 |
| 松林 信吾君 | 榎原 和久君 | 堀田 敏行君 |
| 榎原顕太郎君 | 古田 明典君 | 松島 知幸君 |
| 山北 正義君 | 伊藤 亜樹君 |        |

合計32名 105,000円

#### ●次回の例会

第1827例会 地区補助金事業  
7月7日(土) 於: 半田アイプラザ

ポールハリス語録 「奉仕は最高の道楽なり」ポールをして言わしめれば、「事業は人生における重要事ではあるが、それだけが人生の全てではない。人生にはまだまだやるべきことがたくさんある。そんな事業一筋の人は逆境にたった時にどうしようというのだ。まして、事業から引退して後進に道を譲らねばならなくなった時、彼は何に生きがいを見出そうとするのか」ポールは趣味として奉仕一辺倒の話しかできないほど野暮ではなく、鳥を愛し、景色を愛し、愛妻ジーンと一緒に夕陽を眺めて大騒ぎする人だったという。この世に与えられた一度限りの人生。お互いに生まれも育ちも違う同士が、ロータリーを縁に友となり、お互いの職業奉仕やロータリー活動を語り、それに留まることなく困難な状況にある人や私たちの助けを求めている人々のために応分の奉仕活動をさせていただく。これがロータリーでしょう。そこにどうして争い事がありえましようや。友愛を深めながら奉仕活動を共にすることに喜びを感じ、笑顔あふれるところに人は集まってきます。多少ロータリーとしての取り決めから逸脱しても、人のお役に立たせていただく気持ちがあれば、それもまた良しと、ポールは笑って許してくれるのではないのでしょうか。ロータリーの原則について論じることも大事だと思いますが、論じることがともしれば、こうあらねばならぬ論へと傾斜してしまい、生き活きとしたロータリー活動を縛る傾向にあるのは残念なことです。「論じるだけの決めつけだけのロータリーでは役にたたない」  
故佐藤千寿様のご著書「ポールハリスの言葉」の中の文章を一部引用

6月19日会長挨拶

今日は2017～2018年度半田南ロータリークラブ最終例会です。

森島昭二チャーターメンバーにも参加いただき33名全員出席かと喜んでいましたら、小栗さんが体調を崩されて32名の参加例会となりました。それでも今年度は1年間を通して100%出席を達成できました。会員全員のご協力ありがとうございました。誰か1人で出来る事ではありません。正直目標にはしましたがまさか達成できるとは夢にも思いませんでした。皆さん自身を持ってください。やれば出来るのです。これからも継続できますことを心から願っています。

また、今年は退会者を出すことなく3名の純増を達成しました。次年度7月から2名、来春にはもう1名の入会予定者がいます。他にも候補者は何名かいると伺っています。次年度も会員増強委員長の川澄哲裕君がたくさんのアイデアを持って頑張ってくれるそうです。40周年40名、50周年50名を目指して一人ひとり常に意識して増強に努めていただけるよう切にお願い致します。最後になりますが今年1年間ホーム例会100%出席達成した方が1名います。「蜷川勝巳君おめでとうございます。」会長賞を贈りますので次年度幹事として、またその後もやれば出来る精神で頑張ってください。